

## 令和2年度9月補正予算案（その2）の概要

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、医療提供体制を維持するため、季節性インフルエンザ流行期に備えて、早急に対応する必要がある事業について、補正予算措置を講ずる。

### 1 歳入・歳出補正予算案の概要

#### (1) 会計別予算額

(単位:億円、%)

会計別	前回までの累計額	9月補正予算 (その2)	9月現計予算額	(参考) 2年度9現/ 元年度9現
一般会計	23,073.12	37.00	23,110.12	124.5
特別会計	21,428.08	—	21,428.08	103.4
企業会計	1,486.46	—	1,486.46	130.8
計	45,987.67	37.00	46,024.68	113.9

#### (2) 一般会計の財源内訳

(単位:億円)

款別	前回までの累計額	9月補正予算 (その2)	9月現計予算額
国庫支出金	5,145.50	37.00 <sup>※</sup>	5,182.50
その他	17,927.61	—	17,927.61
計	23,073.12	37.00	23,110.12

※ 国庫支出金はすべて新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（県独自事業分）

(注) 計数は、小数点第2位未満切り捨てのため、符合しないことがある。

### 2 補正予算案の内容

#### ㊦ インフルエンザ予防接種事業費補助 37億19万円

今後流行期を迎えるインフルエンザの予防接種を促進し、発症数や重症化数を抑制することで、新型コロナウイルス感染症への対応を含めた県内の医療提供体制を維持するため、インフルエンザの重症化リスクが高い高齢者等が、今年度は無償で予防接種できるよう、市町村に対して補助する。

補助対象者	予防接種法に基づく定期予防接種の対象者（主に65歳以上の方）
補助額	1人当たり2,300円 ※ 定期予防接種については、従来から事業主体である市町村により接種費用の負担軽減が図られているところであるが、県による財政支援を行うことで、無償化を実現

[健康医療局医療危機対策本部室医療危機対策企画担当課長 電話 045-285-0559]

## 問合せ先

---

神奈川県総務局財政部財政課

課長 黒岩 電話 045-210-2250

課長代理(予算調整担当) 市川 電話 045-210-2252